

疑問にチャレンジ!!

赤とんぼは、いつ色が変わるの？

アカトンボは夏は山で避暑

アカトンボは、他のトンボと同じように、春から初夏までは「ヤゴ」として水中で生活しています。つまり、夏にはすでにアカトンボはいるのです。

ところが、夏の暑さに弱いため産まれた水辺から離れて、涼しい山の中や林の中で過ごしているため、秋になるまで目にすることは少ないでしょう。



撮影 Kropsoq

↑アキアカネ

秋になるとだんだん胴が赤くなる。

夏のアカトンボは、まだ赤くはなく黄色い体をしています。9月を過ぎて、秋になると胴がだんだん赤くなるのは、一般的にオスのようです。温度変化によるとか、日照時間変化によるといった説があります。



↑マイコアカネ 初夏



↑マイコアカネ 秋



一般的にはアカネ属のこと

実は、「アカトンボ」という名前のトンボはいません。「アキアカネ」を代表とする「アカネ属」のトンボを赤とんぼと呼びます。先ほどの説明のように赤くなるのはオスが多いのですが、オスでも赤くならないものもいます。

←アキアカネ メス

アカトンボと間違われるけど

8月から9月頃にグラウンドで見かけるトンボ。一見するとアカトンボに見えますが、これは「ウスバキトンボ」の可能性ががあります。残念ながらアカトンボには入りません。アカトンボが山から下りてくるのはもう少し先、稲の刈り入れが終わった頃です。

ですが、赤く見えたトンボはみな「赤とんぼ」と親しまれた方が、風情があるのかもしれませんが。



↑ウスバキトンボ

(参考) デジタル化神戸の自然シリーズ [神戸市教育委員会]

ニュース：企業の方との学習会を開いています

『JJ愛知』は、経済産業省の「理科実験教室プロジェクト」の委託を受けた「NPO法人アスクネット」と提携して、プロジェクトに参加する企業講師と理科教員との学習会のコーディネートを始めました。最先端の話や、授業にも役立つ情報を、テーブルを囲んで交流できればと思います。

突然企画されることが多いので、『JJ愛知ML』で連絡を行います。

経済産業省の「理科実験教室プロジェクト」概要

http://www.chubu.meti.go.jp/jinzai/sesaku/sesaku_a.htm

〔過去の学習会〕

9月25日(火) 19時～ マイクロエクソコム株式会社 (坂井明人氏) ・ ・ ねずみ取りレーダー、汚水浄化など
野菜茶業研究所 (篠原信氏) ・ ・ 有機肥料栽培

10月9日(火) 19時～ 日本福祉大学大学院 (島村光治氏) ・ ・ 味覚、ミラクルフルーツなど

メーリングリストへの参加は、jjaml-sanka@memoad.jp <ML管理担当 (浜島書店 朝日秀仁)>

「理科の会」

申込不要・誰でも参加できる・無料

11月11日(日)13:00～ 一宮駅徒歩5分林ラボ

理科の会は小中学校の理科教育に関心のある人の集まりです。2ヶ月に1度の例会を基本に活動していますが、会則などはありません。自分のどんな実践でも考えでも発表しあえる会です。時には、巡検などとして勉強しています。興味のある方はいつでもご参加下さい。

場所詳細は ryokichi@sc.starcat.ne.jp (伊藤)

「一宮EHC」

申込締め切り 10/25・誰でも参加できる

11月17日(土)10:00～ 名古屋市立山田高校 化学室

H8という高性能なマイコンチップを使った汎用性の計測・制御システムをこの日から製作開始しようとしています。これを機会にサークルに参加しませんか(途中からの参加はむしろ嬉しい!)。電子工作は多少の経験を必要とします。プログラミングの学習もていねいに行います。

taka-oka@theia.ocn.ne.jp (岡田高明)

「名古屋EHC」

申込締め切り 10/25・誰でも参加できる

1月26日(土)10:00～ 名古屋市立山田高校 化学室

線光源と鏡を使った光の3原色の、美しく影がシャープな実験装置を製作します。段ボール箱を使い、2、3時間で完成します。実施は来年ですが、申し込み期限はこれも10月25日あたりで。

taka-oka@theia.ocn.ne.jp (岡田高明)

「先進科学塾」(名古屋市科学館)

申込み必要。定員15名。1000円(材料費含む)

11月3日(土)/4日(日)10:00～16:00 名古屋市科学館

「物質の磁気的性質に迫る! Part2」(講師:川田 秀雄氏)

色々な物質の磁気的性質を、実験を通して調べます。2日とも同じ内容ですので、参加希望日をお選びください。締め切り10月26日(金曜)必着

「先進科学塾」(名古屋市科学館)

申込み必要。定員15名。1000円(材料費含む)

12月22日(土)/23日(日)10:00～16:00 名古屋市科学館

「生命活動を担うタンパク質の化学」(講師:林 正幸氏)

タンパク質の性質や働きを、実験をしながら調べます。2日とも同じ内容ですので、参加希望日をお選びください。締め切り12月14日(金曜)必着

「先進科学塾」(名古屋市科学館)

申込み必要。定員15名。1000円(材料費含む)

1月19日(土)/20日(日)10:00～16:00 名古屋市科学館

「光子の裁判～光は波?それとも粒子?」(講師:林 熙崇氏)

光の正体が波であるのか、粒子であるのかについて実験を通して探ります。2日とも同じ内容ですので、参加希望日をお選びください。締め切り1月11日(金曜)必着

受講対象:高校生以上 refresh@ncsm.city.nagoya.jp

[ニュース:『理科好き』をもっとほしい方は連絡ください。](#)

〔JJ 愛知 HP〕 <http://www.i-mate.ne.jp/~JJAichi/>

『理科好き』が手元に届かない方。学校やサークルで多くの理科に携わる人に配布することができる方。より広い流通経路を作ることを目指しています。必要数(1枚でも可)を郵送いたします。ご連絡ください。

〔連絡先(滝高校 山田直史) yamada@taki-hj.ac.jp tel (0587)56-2127〕

〔(鳴海高校 岡田高明) taka-oka@theia.ocn.ne.jp (市立北高校 岡田晴彦) taioka@tcp-ip.or.jp〕